

世界史

I 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問3）に答えなさい。

インド亜大陸に前2300年ころおこった **1** 文明の遺跡として有名なモエンジョ＝ダーロやハラッパーには、沐浴場や穀物倉のある都市がひろがっている。モンスーンがもたらす雨をたくわえて稲などが、乾期には麦が栽培され、それらと牧畜が組みあわされた生産活動が豊かなめぐみを生んだのである。

前1500年ころから **2** 人がパンジャブ地方に進出し、前1000年にはガンジス川流域へ移動を始めた。 **2** 人は移動した土地で先住民とまじわり、定住農耕社会を作り出した。この過程で、 **3** (「色」を意味する) 制といわれる身分的上下観念が形成された。 **3** 制とは、人の身分を、バラモン、クシャトリヤ、ヴァイシャ、 **4** の四種とする観念である。

前6世紀ころまでの時代に、バラモン教の聖典である各種の **5** が生まれた。前6世紀になると、都市国家であるコーサラ国に続いて **6** 国が強力となり、これらの国をささえた (A)クシャトリヤやヴァイシャに基盤をおく新しい宗教が生まれた。

前4世紀のアレクサンドロス大王による西北インド遠征がもたらした混乱ののち、チャンドラグプタによって前4世紀末にインド初の統一王朝である **7** 朝が成立した。この王朝の最盛期の王である **8** は深く仏教に帰依し、仏典の結集をおこなった。

その後、いくつかの王朝の変遷をへて4世紀にはグプタ朝がおこり、北インド全域を支配下におく大王朝に発展した。この王朝の時代が (B)インド古典文化の黄金期とされるのである。

問1 空欄 **1** ~ **8** に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | | |
|----------|------------|---------|---------|-----------|
| 1 | ① ガンダーラ | ② インダス | ③ ヒンドゥー | ④ ベンガル |
| 2 | ① ドラヴィダ | ② セム | ③ チャム | ④ アーリヤ |
| 3 | ① ヴァルナ | ② バクティ | ③ カスタ | ④ マヌ |
| 4 | ① シュードラ | ② 不可触民 | ③ スワデーシ | ④ ライヤット |
| 5 | ① シヴァ | ② ブラフマン | ③ ヴェーダ | ④ マハーバーラタ |
| 6 | ① シク | ② マラーター | ③ ガズナ | ④ マガダ |
| 7 | ① サータヴァーハナ | ② マウリヤ | ③ ヴァルダナ | ④ チョーラ |
| 8 | ① カニシカ | ② ハルシャ | ③ アイバク | ④ アショーカー |

問2 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **9**

- ① ヴァルダマーナを始祖とするジャイナ教は、苦行と不殺生とを否定した。
- ② ガウタマ=シッダールタによって仏教が生まれた。
- ③ 新しい宗教に対抗して、バラモン教のうちに祭式至上主義の立場にたつ改革運動が生まれた。
- ④ 仏教もジャイナ教も、バラモンを最高位とする考えを受けついだ。

問3 下線部(B)に関する記述として正しいものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **10**

- ① 十進法による数字の表記法が生まれた。
- ② 宮廷詩人カーリダーサが戯曲『ラーマーヤナ』をつくった。
- ③ 美術では、ギリシア的な表情をもつグプタ様式が確立した。
- ④ チャンドラグプタ2世のときに、中国の唐から義浄が訪れた。

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問5）に答えなさい。

5世紀に形成されたフランク王国は、8世紀後半から9世紀初めに王位にあった **11** のカール大帝の時代に最盛期をむかえた。しかし、その後まもなく、外敵の侵攻をうけ、さらに後継者争いによって混乱し、870年の **12** によって三つに分裂した。これらは、のちに、それぞれ ^(A)ドイツ・フランス・イタリアに発展することになった。

こうした混乱の時期がながくつづくなかで、外敵や内乱から生命財産をまもるために、身近な強者に保護をもとめるという動きがつよまり、それによって ^(B)主従関係が形成された。一般に、このしくみにもとづく支配体制は地方分権的であり、多くの **13** を家臣として従えた大諸侯は、国王にならぶ権力をもって自立し、国王は実質的に大諸侯の一人にすぎない存在であった。

この体制の有力者たちは、領主として、それぞれ大小の土地を所有し、その所有地は荘園とよばれた。領主は、国王の役人が荘園にたちいたり課税したりするのをこぼむ不輸不入権や独自の **14** など強い権限をもっていた。

荘園では、三圃制という土地利用法が普及していったが、これは土地を春耕地・秋耕地・ **15** に三分割して土地の疲弊を防ぐ農法であった。

耕作者である農民は、支配者である領主から ^(C)さまざまな負担を課せられた。かれらは、移動の自由をもたない不自由身分で、農奴とよばれた。農奴は、ローマ帝政末期の小作人である **16** や没落したゲルマンの自由農民の子孫で、長い混乱期に身分の自由を失い、領主に保護を求めるようになった人びとであった。

11～12世紀にかけて、西ヨーロッパでは、気候が温暖になるなか、農業技術が革新されていった。そのため生産力が向上し、人口も飛躍的に増加した。それにともない ^(D)西ヨーロッパ世界は、次第に内外にむけて拡大しはじめた。こうした動きは、やがて十字軍というかたちをとることになるが、それは、イスラム世界との緊張を激化させるものであった。

問1 空欄 **11** ~ **16** に入れるのに適当な語句を下記の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- 11** ① カロリング朝 ② カペー朝 ③ ノルマン朝 ④ ブルボン朝
- 12** ① トゥール・ポワティエ間の戦い ② メルセン条約
③ ノルマン=コンクェスト ④ 神聖ローマ帝国の成立
- 13** ① 騎士 ② 聖職者 ③ 伯 ④ 宮宰
- 14** ① 官僚制機構 ② 通貨 ③ 市場 ④ 裁判権
- 15** ① 開墾地 ② 入会地 ③ 休耕地 ④ 森林
- 16** ① 属州民 ② コロヌス ③ 平民 ④ ヘイロータイ

問2 下線部(A)の基礎となった国の名称として正しいものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- 17** ① 東フランク王国 ② 中部フランク
③ ロタールの国 ④ 西フランク王国

問3 下線部(B)の説明として誤りであるものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **18**

- ① 貴族や自由民の子弟が軍馬・武器などをあたえられて従士になったというゲルマン社会の制度に由来していた。
- ② 土地所有者が自分の土地を有力者に献上し、あらためてその土地を貸与されるというローマの制度に起源があった。
- ③ 家臣は、主君による保護にたいして軍事的奉仕の義務を負った。
- ④ 家臣は、主君にたいして絶対的に服従することがもとめられた。

問4 下線部(C)に関する説明として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **19**

- ① 領主にたいして死亡税や結婚税をはらう義務を負った。
- ② 領主にたいする負担だけでなく、教会にたいしても十分の一税をおさめなければならなかった。
- ③ 自分の保有地の全生産物を自由に売却することができたが、領主の直営地を耕作する義務があった。
- ④ 水車の使用料を負担させられた。

問5 下線部(D)の具体例として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **20**

- ① 商人たちを中心とする開墾運動
- ② オランダの干拓
- ③ ドイツ人によるエルベ川以東への大規模な植民
- ④ イベリア半島での国土回復運動（レコンキスタ）

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問4）に答えなさい。

イギリスでは、テューダー朝の血統が絶えたあと、ステュアート家が王位をついだ。国王のジェームズ1世は、国王の権力は神からさずかったもので、人民や議会によるなんらの制約をうけないとする **21** をとなえて専制政治をおこなった。国王が議会を無視して税金をとりたて、国教会を強化したため、^(A)ピューリタンの不満も強くなった。また、国王の専制政治を国民の歴史的な権利にもとづいて批判し、議会の同意なしに課税しないことなどを要求した **22** が可決されたが、チャールズ1世は一方向的に議会を解散してしまった。彼はその後11年間にわたって議会を開かなかった。

国王と議会が対立するなか、**23** のクロムウェルは、よく統率された鉄騎隊を編制し、議会派を勝利に導き、アイルランドとスコットランドを征服した。彼はチャールズ1世を処刑して、**24** をうちたてた。クロムウェルの死後、チャールズ2世が王位につき、専制政治の復活を試みた。これにたいし、^(B)議会は立法府として活性化しはじめ、市民的自由を保障した。

その後、ジェームズ2世は、カトリックと絶対王政の復活につとめたので、1688年、議会はオランダ総督のウィレム3世をまねいた。ウィレム3世とその妻は、議会のみが立法権をもつことをうけいれて、ウィリアム3世と **25** として共同で王位についた。そして、国民の生命・財産の保護などを定めた^(C)権利の章典が発布され、これ以降、議会主権が定着することとなった。

ステュアート朝の血統がたえると、ドイツのハノーヴァー家のジョージ1世が王に迎えられた。ジョージ1世は政務を大臣にまかせたので、このことから国王は行政からも離れ、**26** のウォルポールが首相となり、内閣は国王にたいしてではなく議会に責任を負うという **27** が形成された。ここに国王は、「君臨すれども統治せず」という原則が確立した。

問1 空欄 **21** ~ **27** に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- 21** ① 啓蒙思想 ② 重商主義 ③ 社会契約説 ④ 王権神授説
- 22** ① 人民憲章 ② 権利の請願 ③ 人権宣言 ④ 権利の宣言
- 23** ① 独立派 ② 長老派 ③ 水平派 ④ 王党派
- 24** ① 君主政 ② 共和政 ③ 絶対王政 ④ 立憲王政
- 25** ① ヴィクトリア女王 ② アン女王
③ メアリ2世 ④ エリザベス1世
- 26** ① 保守党 ② ホイッグ党 ③ 自由党 ④ トーリ党
- 27** ① 模範議会 ② 選挙王制 ③ 国民議会 ④ 責任内閣制

問2 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **28**

- ① 統一法の制定にともない、エリザベス1世はカトリックの教えに全面的にしたがい、プロテスタントとピューリタンを弾圧した。
- ② スコットランドでは、イギリス国教会の制度が早くから定着していたため、チャールズ1世の国教会の強化を受け入れた。
- ③ フランスでは、ユグノーとよばれるカルヴァン派の新教徒勢力とカトリックとの戦争がおき、アンリ4世はユグノーを弾圧した。
- ④ 北アメリカ東部にイギリスがもっていた13の植民地は、信仰の自由を求めて移住したピューリタンや、貿易・開拓の利益を求めて渡来した人びとによってひらかれた。

問3 下線部(B)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **29**

- ① 中継貿易を主とするオランダに対抗するため、議会在航海法を制定し、植民地との自由な貿易が認められた。
- ② カトリックを弾圧するため、首長法によって、ピューリタン以外の者が公職につくことを禁止した。
- ③ 不法な逮捕や投獄を禁止するため、人身保護法が制定された。
- ④ 第1回選挙法改正によって、農業労働者や鉱山労働者が選挙権を獲得した。

問4 下線部(C)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **30**

- ① 国王は、議会の同意なしに、自らの使用のために課税することができない。
- ② 生命、自由、幸福の追求はすべての人間の権利として認められる。
- ③ 議会の議員の選挙の資格に制限はなく、議員の選挙は自由でなければならない。
- ④ 国王による常備軍は、議会の同意がなくても平時から徴募することができる。

Ⅳ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問7）に答えなさい。

18世紀後半、中国からイギリスへの輸出が急速に増大し、大量の銀が年々中国に流入していた。19世紀になると、イギリスはこの状況を打開するために、(A)三角貿易をはじめた。

銀の国外流出とアヘン吸飲のひろがり直面した清朝政府は、**32**を広州に派遣してアヘン密貿易をきびしく取りしませた。これにたいして、イギリスが自由貿易の実現をとнаえておこしたのがアヘン戦争である。清はイギリスとの戦争に敗れ、1842年に(B)南京条約を結んだ。

アヘン戦争後の社会不安のなかで、農民を中心とする(C)太平天国の乱がおこされた。太平天国軍は一時華南・華中のかなりの部分を占領したが、まきかえした清朝側の軍隊によって1864年に鎮圧された。太平天国の乱ののち、一時的に安定した清朝政府は、西洋の科学技術や学問を導入して近代化をめざそうとした。これは**35**とよばれる。

日清戦争の敗北により**35**が挫折すると、**36**を代表とする清朝改革派官僚は、日本の明治維新をモデルとして立憲制の確立などを主張するようになった。時の光緒帝はこれを支持し改革にとりかかった。1898年のこの改革は**37**とよばれるが、改革に反対する保守派のクーデタによって3カ月あまりで失敗におわった。

20世紀にはいると、清朝をたおして共和制を樹立しようとする革命派の運動がさかんになってきた。1905年に、孫文はそれまでに結成されていたいくつかの革命団体の結集をはかり、日本の東京で**38**を組織した。のちに孫文の思想は(D)三民主義としてまとめられた。

1911年10月、湖北省武昌で革命派の蜂起がおこり、辛亥革命がはじまった。蜂起はたちまち中国各省にひろがり、大半の省が清朝政府から独立した。帰国した孫文は臨時大總統に就任した。1912年1月、南京で中華民国の建国が宣言され、アジア最初の共和国が誕生した。しかし臨時大總統の地位は、まもなく清朝の最初にして最後の内閣総理大臣であった**40**にゆずられることになり、新しく誕生した中華民国は複雑な様相を呈することとなった。

問1 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **31**

- ① 中国の小麦をイギリスに、イギリスの石炭をインドに、インドのアヘンを中国にはこんだ。
- ② 中国の茶をイギリスに、イギリスの綿製品をインドに、インドのアヘンを中国にはこんだ。
- ③ 中国の絹をイギリスに、イギリスの鉄をインドに、インドのアヘンを中国にはこんだ。
- ④ 中国の綿花をイギリスに、イギリスの綿製品をインドに、インドのアヘンを中国にはこんだ。

問2 空欄 **32** に入れるのに適当な人名を次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- 32** ① 曾国藩 ② 李鴻章 ③ 鄭成功 ④ 林則徐

問3 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- 33** ① 台湾の割譲 ② 上海・広州などの開港
③ 公行の廃止 ④ 賠償金の支払い

問4 下線部(C)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **34**

- ① 太平天国は「扶清滅洋」をスローガンにかかげていた。
- ② 指導者洪秀全はみずからキリストの弟と称した。
- ③ 太平天国はアヘン吸飲には寛大であった。
- ④ 太平天国軍は西安を占領してここを首都に定めた。

問5 空欄 **35** ~ **38** に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

35 ① 仇教運動 ② 変法運動 ③ 義兵運動 ④ 洋務運動

36 ① 金玉均 ② 康有為 ③ 陳独秀 ④ 胡適

37 ① 戊戌の変法 ② 同治の中興 ③ 中体西用 ④ 光緒新政

38 ① 国民党 ② 興中会 ③ 中国同盟会 ④ 中華革命党

問6 下線部(D)に関する記述として正しいものを次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **39**

- ① 民族主義・民本主義・民主主義を三民主義という。
- ② 民族主義・民権主義・民生主義を三民主義という。
- ③ 民衆主義・民本主義・民生主義を三民主義という。
- ④ 民衆主義・民権主義・民主主義を三民主義という。

問7 空欄 **40** に入れるのに適当な人名を次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

40 ① 袁世凱 ② 張作霖 ③ 蔣介石 ④ 段祺瑞